

(別添)

財政状況等一覧表（平成18年度）

(百万円)

団体名 吉賀町

標準財政規模 (A)	臨時財政対策 債発行可能額 (B)	合計 (A)+(B)
4,029	212	4,241

1 一般会計及び特別会計の財政状況（主として普通会計に係るもの）

(百万円)

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	他会計からの 繰入金	備考
一般会計	6,212	6,172	40	33	11,381	-	- 基金から135百万円繰入
小水力発電事業特別会計	21	17	4	4	-	-	-
普通会計	6,233	6,189	44	37	11,381	-	-

2 1以外の特別会計の財政状況（公営企業を含む公営事業会計に係るもの）

(百万円, %)

	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	<法適用以外> 形式収支	純損益 (実質収支)	企業債(地方 債)現在高	他会計からの 繰入金	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
国民健康保険事業特別会計	(歳入) 792	(歳出) 790	2	(実質収支) 2	-	80	-	-	-	-
老人保健事業特別会計	(歳入) 1,542	(歳出) 1,541	2	(実質収支) 2	-	123	-	-	-	-
介護保険事業特別会計	(歳入) 732	(歳出) 690	42	(実質収支) 41	-	115	-	-	-	-
簡易水道事業特別会計	(歳入) 282	(歳出) 281	2	(実質収支) 2	2,137	138	-	-	-	-
下水道事業特別会計	(歳入) 489	(歳出) 488	1	(実質収支) 1	1,772	95	-	-	-	-
農業集落排水事業特別会計	(歳入) 75	(歳出) 74	1	(実質収支) 1	627	65	-	-	-	-

(注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。

2. 法適用企業に係るもの以外については、「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「実質収支」を表示している。

3. 不良債務及び累積欠損金は、正数で表示している。

3 関係する一部事務組合等の財政状況

(百万円, %)

	歳入 (総収益)	歳出 (総費用)	<法適用以外> 形式収支	実質収支 (純損益)	地方債(企業 債)現在高	当該団体の負 担金割合	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
鹿足郡不燃物処理組合	117	107	10	10	792	44.6	-	-	-	-
鹿足郡養護老人ホーム組合 (普通会計)	138	134	4	4	-	40.0	-	-	-	-
鹿足郡養護老人ホーム組合 (介護サービス事業会計)	29	27	2	2	-	0.0	-	-	-	-
鹿足郡環境衛生組合	156	150	6	6	452	40.7	-	-	-	-
益田地区広域市町村圏事務 組合(普通会計)	2,206	2,180	26	17	816	13.1	-	-	-	-
益田地区広域市町村圏事務 組合(介護保険事業会計)	24	23	1	1	-	20.5	-	-	-	-
島根県市町村総合事務組合	8,275	8,251	24	24	-	1.1	-	-	-	-
島根県後期高齢者医療広域 連合	12	8	5	5	-	-	-	-	-	-

4 第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(百万円)

	経常損益	資本又は 正味財産	当該団体か らの出資金	当該団体か らの補助金	当該団体か らの貸付金	当該団体か らの債務保証に 係る債務残高	当該団体か らの損失補償に 係る債務残高	備考
(株)サンエム	0	15	7	-	-	-	-	-
(株)六日市振興	16	75	83	-	-	-	-	-
(社)吉賀町農業公社	1	70	30	7	-	-	-	-
(株)エポックかきのきむら	1	▲2	9	-	44	-	-	-
吉賀町土地開発公社	0	3	3	-	-	-	-	-

(注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。

5 財政指数

財政力指数	0.157	実質収支比率	0.9
実質公債費比率	23.2	経常収支比率	93.2

(注) 実質公債費比率は、平成19年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成16年度から平成18年度の3カ年平均である。